

平成 25 年度事業報告書

公益財団法人島根県消防協会

はじめに

- 1 公益財団法人に移行して 3 年目を迎えた島根県消防協会は、平成 24 年 11 月の「島根県消防協会向上推進委員会」の報告を受け、本協会の役割を果たすべく、自主的で自律的な事業運営を行うよう努めた。
- 2 地域の安全・安心を支える地域防災の要である消防団の充実発展及び活性化を図るため、消防関係機関と密接な連携をとりながら計画的に事業を推進した。
- 3 消防団員の減少傾向が依然として続いていることから、「しまね消防団活性化総合事業」の推進や関係機関の連携協力のもとに実施する各種事業活動を通じ消防団員確保対策を支援した。
- 4 東日本大震災における消防団の活躍と被災の状況を踏まえて、平成 24 年度に引き続き「島根県消防団地域防災力向上研修」事業を受託し、消防団員等の災害図上訓練を中心とする研修の実施に取り組んだ。
- 5 そのほか、おおむね例年どおりの事業を行ってきたが、主なものとしては、消防団体長研修会（松江市）、第 57 回操法大会（江津市）、吉賀町女性消防隊の全国女性操法大会への出場支援等が挙げられる。
- 6 事業実施に当たっては、厳しい財政事情を踏まえ、経費の節減等、効率性、経済性の確保に努めた。

I 公益事業

1 消防思想の普及徹底を図る事業(公1)

(1) 第 65 回島根県消防大会及び表彰

消防大会は江津市で開催する予定であったが、石見地域を襲った豪雨災害のため中止した。

- ・表 彰
 - 島根県知事表彰
 - 表彰旗 知夫村消防団
 - 功労章 6 名
 - 永年勤続功労章 137 名
 - 表彰状 8 団体
 - 公益財団法人島根県消防協会長表彰
 - 指揮 鷲 奥出雲町消防団
 - 特別功績章 29 名
 - 功績章 57 名

○表彰章	127名
○勤続章	333名

(2) 消防団 120 年・自治体消防 65 周年記念大会

・期 日	平成 25 年 11 月 25 日	
・場 所	東京ドーム	
・参加者	消防団員ほか 200 名	
・表 彰	●内閣総理大臣表彰	1 団体
	●日本消防協会会長表彰	
	○婦人消防隊育成功労者表彰	1 名
	○永年勤続功労者表彰	5 名
	○消防団員家族表彰	2 家族
	●日本防火・防災協会会長表彰	
	○優良幼年消防クラブ	1 団体
	○優良婦人消防クラブ	1 団体

(3) 全国表彰

① 第 66 回日本消防協会定例表彰

・期 日	平成 26 年 2 月 28 日
・場 所	日本消防会館ニッショーホール
	・特別表彰まとい 1 (益田市消防団)
	・表彰旗 1 (江津市消防団)
	・竿頭綬 2 (浜田市消防団、川本町消防団)
	・功績章 15 名
	・精績章 32 名
	・勤続章 117 名

② 消防功労者消防庁長官表彰

・期 日	平成 26 年 3 月 5 日
・場 所	日本消防会館ニッショーホール
	・功労章 1 名
	・永年勤続功労章 34 名

(4) 慰霊祭

① 第 32 回全国消防殉職者慰霊祭

職に殉じられた御霊のご冥福とご家族の平安を祈った。

- ・期 日 平成 25 年 9 月 12 日
- ・場 所 日本消防会館ニッショーホール
- ・参列者 遺族代表 5 名、随伴者 2 名

② 島根県消防職団員慰霊祭

- ・期 日 平成 25 年 7 月 9 日
- ・場 所 松江市 島根県消防学校慰霊碑前

(5) 広報

○消防しまねの発行、月刊誌・ポスターの配布

- ・「消防しまね(H26.4.7 付)」を発行、全消防団員へ配布
- ・月刊「日本消防」の配布
- ・火災予防ポスターの配布
- ・防火ポスターの配布 等

○新入団員研修用冊子「守れわがまち」の購入に対し助成した。

2 消防職・団員の消防知識、技能の向上を図る事業(公 2)

(1) 第 57 回島根県消防操法大会

県内消防団員の消防技術の向上を図り、消防活動の進歩・充実に寄与すること目的に開催した。

- ・期 日 平成 25 年 8 月 4 日
- ・場 所 江津市 江津中央公園
- ・出場隊 ポンプ車の部 10 隊、小型ポンプの部 18 隊
- ・入賞出場隊

ポンプ車の部		小型ポンプの部	
順位	団体名	順位	団体名
優勝	江津市消防団	優勝	奥出雲町消防団
準優勝	松江市消防団玉湯方面団	準優勝	江津市消防団
3 位	益田市消防団	3 位	益田市消防団
4 位	雲南市消防団三刀屋方面隊	4 位	出雲市消防団久多美分団
5 位	奥出雲町消防団	5 位	雲南市消防団木次方面隊

(2) 第 21 回全国女性消防操法大会

この大会は女性消防隊の消防技術の向上と士気の高揚を図るために 2 年毎に実施されており、本県からは吉賀町女性消防隊が 11 位 優良賞を、また、指揮者の永安真澄さんが優秀選手賞を受賞した。

- ・期 日 平成 25 年 10 月 17 日
- ・場 所 横浜市消防訓練センター
- ・出場隊員

担 当	氏 名
隊 長	實吉 好子
指揮者	永安 真澄
1 番員	坂田 知美
2 番員	坪井 咲
3 番員	齋藤 愛子
4 番員	三家本 美由紀
補助員	齋藤 清香

(3) 消防操法大会審査員講習会

前述の島根県消防操法大会審査員の技術力向上と円滑な消防操法大会の運営に資するために開催した。

- ・期 日 平成 25 年 4 月 25 日～ 26 日
- ・場 所 島根県消防学校
- ・内 容 消防操法審査要領に係る座学及び実技

(4) 消防団員指導員研修（日本消防協会助成事業 島根県消防協会主催）

指導的立場にある消防団員を対象に、高度な知識、技能の向上を図るため実施した。

- ・期 日 平成 26 年 1 月 28 日～ 1 月 30 日
- ・場 所 島根県消防学校
- ・参加者 消防団員 10 名

(5) 第 40 回消防団幹部特別研修（日本消防協会主催）

消防団の指導者を養成することを目的とする特別研修に消防団幹部団員を派遣した。

- ・期 日 平成 26 年 1 月 14 日～ 17 日
- ・場 所 東京都 日本消防会館
- ・参加者 松江市消防団 小豆澤 副団長

(6) 第 13 回消防団幹部候補中央特別研修（日本消防協会主催）

将来の消防団幹部を養成することを目的とする活動事例を中心とした実務研修に、県内の若手消防団員を派遣した。

○男性団員の部

- ・期 日 平成 26 年 2 月 5 日～7 日
- ・場 所 東京都 日本消防会館ほか
- ・参加者 2 名（松江市消防団、浜田市消防団）

○女性団員の部

- ・期 日 平成 26 年 2 月 12 日～14 日
- ・場 所 東京都 日本消防会館ほか
- ・参加者 3 名（松江市消防団、浜田市消防団）

(7) S-KYTリーダー研修事業（消防基金助成事業）

消防現場に潜む危険を瞬時に見極める力を養い、基本を守る意識を植え付けるための訓練を実施した（消防団活動危険予知訓練）。

S-KYTリーダー研修実施状況

実施団体名	期日（曜日）	参加者数	備 考
島根県消防学校	1 月 26 日 （日）	21 名	中級幹部教育参加者対象、安全管理セミナー実施
	2 月 2 日 （日）	29 名	初級幹部教育参加者対象、安全管理セミナー実施
出雲市消防団	3 月 8 日 （土）	27 名	
	3 月 9 日 （日）	29 名	

(8) 中国五県消防関係者大会

中国五県の消防関係者が当面する消防の諸課題について研究討議し、消防行政の充実向上等を図るとともに消防関係機関の相互の連携を強化した。

- ・日 時 平成 25 年 8 月 7 日
- ・場 所 広島市
- ・島根県からの参加者 消防団長、消防長ほか 60 名
- ・内 容 意見・体験発表、要望決議

(9) 消防団員健康増進事業(健康増進器具の配布)

消防団員の公務災害の防止を図るため、体力づくり等の健康増進器具を希望消防団に配布した。

平成 25 年度健康増進器具配付状況

市町村名	商品名	数量	金額
松江市	イージーアップアルミテント	1	196,560
	10 kg ウェイトバック (6 枚セット)	1	
浜田市	トランシーバーセット	5	92,200
出雲市	アイシングセット	2	79,760
	フェイスマスク	30	
大田市	イージーアップアルミテント	1	196,560
	10 kg ウェイトバック (6 枚セット)	1	
安来市	10 kg ウェイトバック (6 枚セット)	2	61,120
	LED スティックライト	4	
奥出雲町	イージーアップアルミテント	1	137,760
	10 kg ウェイトバック (6 枚セット)	1	
美郷町	リヤカーセット	1	135,070
津和野町	自転車	1	36,750
吉賀町	拡声器セット	1	163,300
海士町	トランシーバーセット	5	92,200
西ノ島町	活動量計	10	89,720
	歩数計	1	
	自転車	1	
	ボイスレコーダーセット	1	
知夫村	イージーアップスチールテント	1	144,720
合計			1,425,720

(単位:円)

(10) 事務局長等会議

- ① 都道府県事務局長会議(中国地区事務局長会議も併せて)

平成 25 年 9 月 27 日 東京都

平成 26 年 2 月 21 日 東京都

- ② 第 24 回全国消防操法大会出場順位抽選会

平成 26 年 2 月 21 日 東京都

- ③ ブロック別実務担当者研修会

平成 25 年 6 月 20 日 米子市

- ④ 中国地区事務担当者会議

平成 25 年 12 月 5 日 松江市

3 施設の改善や消防活動の強化を支援する事業(公3)

(1) しまね消防団活性化総合事業

地域の実情に即した消防団の活性化対策及び吉賀町女性消防隊の全国女性消防操法大会出場を支援した。

市町村助成事業実施状況

事業主体	事業内容	補助金額
松江市	消防団装備整備等	410,000
浜田市	消防団装備整備等	283,000
出雲市	消防団装備整備等	244,000
益田市	消防団活動環境整備	170,000
大田市	消防団装備整備	58,000
江津市	消防団装備整備等	1,225,000
美郷町	消防団装備整備等	267,000
津和野町	消防団装備整備	255,000
吉賀町	消防操法大会条件整備等	870,000
合計		3,782,000

(単位:円)

(2) 島根県消防団地域防災力向上研修 (島根県委託事業)

東日本大震災を踏まえ、地域防災力の向上を図るため、消防団員の現場即応力の充実・向上やリーダーの育成を図ることを目的とする「島根県消防団地域防災力向上研修」事業の委託を受け、専門指導員を配置して消防団に対する研修の進め方等を検討するとともに、災害図上訓練(DIG 訓練)を中心とする研修を実施した(受託費- 3,389,400 円)。

島根県消防団地域防災力向上研修実施状況

実施団体名	期日(曜日)	参加対象者	参加者数	研修内容
松江市消防団 鹿島方面団	5月19日 (日)	分団長・副分 団長・班長	86名	方面団長講話・DIG 訓練(出 雲市沖合地震)
隠岐の島町 消防団	6月22日 (土)	団員・自治会 役員	30名	座学(防災力向上研修事業 ・自主防災組織の必要性)
隠岐の島町 消防団	6月23日 (日)	団員・自主防 災組織	64名	区長挨拶・DIG 訓練(隠岐北 西沖地震)

松江市消防団 島根方面団	9月8日 (日)	分団長・副分 団長・班長	43名	団長講話・DIG 訓練(出雲市 沖合地震)
邑智郡消防協 会	9月22日 (日)	分団長・副分 団長・部長	53名	協会長講話・DIG 訓練(土砂 災害)
益田広域圏消 防協会	10月13日 (日)	団長・副分団 長・消防主任	17名	座学(安全管理と現場指揮) ・集合要領・通常点検
飯南町消防団	10月20日 (日)	団員・自主防 災組織	110名	DIG 訓練(土砂災害)
益田市消防団	10月27日 (日)	副分団長・部 長・班長・団 員	40名	団長講話・DIG 訓練(出雲市 沖合地震)
津和野町消防 団	11月3日 (日)	副分団長・部 長・班長・団 員	28名	団長講話・DIG 訓練(土砂災 害)・現場指揮と安全管理
松江市消防団 玉湯方面団	11月10日 (日)	副分団長・部 長・班長・団 員	33名	団長講話・DIG 訓練(土砂 災害)
津和野町消防 団	11月17日 (日)	副分団長・ 部長・班長・ 団員	22名	団長講話・DIG 訓練(土砂災 害)・現場指揮と安全管理
浜田市消防団	12月1日 (日)	分団長・副分 団長	65名	講師による DIG 訓練(土砂 災害)・視察研修
出雲市消防団	12月8日 (日)	分団長・副分 団長	84名	講師による DIG 訓練(土砂 災害)・視察研修
奥出雲町消防 団	12月15日 (日)	分団長・副分 団長・部長	87名	団長講話・DIG 訓練(土砂 災害)
雲南市消防団 加茂方面隊	2月9日 (日)	分団長・副分 団長・班長・ 団員	37名	団長講話・DIG 訓練(土砂災 害)

(3) 消防団体長研修会

消防団長、消防長等が当面の諸課題について研究討議等を行い、相互の連絡体制の強化を図ることを目的に開催した。

- ・期 日 平成 25 年 7 月 9 日
- ・場 所 松江市 ホテル宍道湖
- ・内 容

基調講演「島根県地域防災計画の概要について」

講 師 山口和志氏 (島根県防災部消防総務課長)

パネルディスカッション

テーマ「地域を守る。私たちの役割。」～地域防災力の向上のために～

コーディネーター 松浦嘉昭氏（島根県消防協会会長）

パネリスト 山口和志氏（島根県防災部消防総務課長）

小川悦子氏（浜田市消防団浜田消防隊女性分団長）

板垣祐治氏（出雲市消防本部消防長）

渡部邦男氏（出雲市北浜自治協会会長）

・参加人員 70名

(4) 第19回全国女性消防団員活性化岐阜大会

全国の女性消防団員が一堂に会し、女性消防団員の全国的な友好や連帯を深めた。

・期 日 平成25年10月30日

・場 所 高山市

・県参加団体 松江市消防団、出雲市消防団、飯南町消防団、美郷町消防団、吉賀町消防団 ほか消防関係者

(5) 島根県消防協会写真コンテスト

消防団120年・自治体消防65周年を記念し、「消防団員の輝く一瞬！」をテーマに写真テストを実施した。

・応募数 17名から37点

・優秀賞

○島根県知事賞 「エンジェルスマイル」 塩満謙司

○島根県消防協会会長賞 「郷土の誇り」 恩田雅裕

○山陰中央新報社賞 「闘魂」 山田 勉

○島根県消防長会会長賞 「七色放水はじめ！」 石飛桂子

・優良賞 3点

・佳作 5点

(6) 消防団員確保対策

スローガン・名入りポケットティッシュ、ボールペン等を作成し、各消防団に配布した。

Ⅱ 収益事業

1 島根県水難救済会からの受託事業(収1)

島根県水難救済会から委託を受け、会費の徴収、青い羽根募金の実施、救

難資機材の整備支援等の事務を行った。

- ・受託費 700,000 円

Ⅲ その他の事業（相互扶助事業）

1 消防団員等のための福利厚生を行う事業(他 1)

(1) 消防団員福祉共済事業の推進

消防団・職員の福利厚生を図るための共済制度で、公務以外の災害や疾病に対する保障も兼ね備えており、適正な事業推進に努めた。

- ・加入者数 12,624 名

福祉共済金支払状況（平成 25 年 4 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日）

遺族援護金		生活義援金		障害見舞金		入院見舞金		合 計
11	10, 886	0	0	1	180	61	3,648	14,714

（単位:件、千円）

(2) 消防個人年金事業の推進

消防団員の福祉増進を図るため、個人年金の加入促進に努めた。

加入者数	年金受給者
547 名	234 名

（平成 26 年 3 月 31 日現在）

（注）平成 25 年 7 月 1 日より「消防互助年金」が「消防個人年金」に名称変更

(3) 婦人消防隊員福祉共済

婦人消防隊員を対象に、この福祉共済の加入促進に努めた。

- ・加入者数 323 名（平成 26 年 3 月 31 日現在）

Ⅳ 会議等

1 定款の定めによる会議

(1) 理事会

①第 1 回（平成 25 年 5 月 13 日）

- ・平成 24 年度事業報告及び収支決算報告について ほか

②第 2 回（平成 26 年 3 月 13 日）

- ・平成 26 年度事業計画(案)について
- ・平成 26 年度収支予算 (案)について ほか

(2) 評議員会

①第 1 回（平成 25 年 5 月 30 日）

- ・平成 24 年度事業報告及び収支決算について
- ・公益財団法人島根県消防協会評議員及び理事の選任について

ほか

②第2回(平成26年3月24日—臨時評議員会)

- ・平成26年度事業計画(案)について
- ・平成26年度収支予算(案)について

ほか

(3)企画委員会

①第1回(平成25年7月9日)

- ・副会長の順位について
- ・業務執行役員の業務分担について
- ・消防大会、操法大会の準備状況について
- ・消防団地域防災力向上研修事業について

ほか

②第2回(平成25年9月4日)

- ・消防協会の財政運営について
- ・平成26年度に向けての今後の取り組みについて

ほか

③第3回(平成26年2月18日)

- ・役員等選考委員会答申の取り扱い及び役員等の人事について
- ・消防団充実強化のための取り組みについて

ほか

(4)監査

平成25年5月8日

2 その他の会議

(1)日本消防協会

①役員会等

- ・日本消防協会正副会長会議・理事会・代議員会
(平成25年5月21、22日 東京都)
- ・日本消防協会正副会長会議・理事会
(平成25年9月12日 東京都)
- ・日本消防協会正副会長会議 (平成25年11月25日 東京都)
- ・日本消防協会正副会長会議 (平成25年12月24日 東京都)
- ・日本消防協会正副会長会議・理事会・代議員会
(平成26年2月27、28日 東京都)

②地震等防災対策委員会

- ・平成25年12月4日 高知市

(2)公益財団法人島根県消防協会

①島根県消防大会及び消防操法大会実行委員会・幹事会

- ・平成 25 年 6 月 26 日 江津市(幹事会)
- ・平成 26 年 2 月 14 日 松江市(委員会)

②第 57 回島根県消防操法大会出場順位抽選会

(消防団体長研修会に合わせて実施)

- ・平成 25 年 7 月 9 日 松江市

(3)役員等選考委員会

会長の諮問に応じて、評議員、理事及び監事の態勢並びに適任者の選考案を策定するため、役員等選考委員会を設置し、平成 26 年 2 月 18 日に答申を行った。

○委員会

- ①第 1 回 (平成 25 年 5 月 13 日)
 - ・委員長選出
 - ・協議・課題整理
- ②第 2 回 (平成 25 年 7 月 8 日)
 - ・役員選考等についての事務局試案検討
- ③第 3 回 (平成 25 年 9 月 4 日)
 - ・役員選考委員会答申(案)検討

○委員

- 委員長 福田 信夫 (島根県国民健康保険団体連合会常務理事)
- 委員 澄川 照一 (島根県消防協会副会長)
- 三浦 省司 (島根県消防協会副会長)
- 山本 純 (島根県消防協会副会長)
- 横田賢次郎 (島根県消防協会副会長)

V 報告、届出事項

行政庁	提出年月日	事 項
島根県	平成 25 年 6 月 21 日	変更届(辞任及び任期満了に伴う役員等の補充)
島根県	平成 25 年 6 月 28 日	事業報告等の提出
島根県	平成 25 年 3 月 5 日	変更届(公益目的事業の内容変更)
島根県	平成 26 年 3 月 27 日	事業計画書等の提出

VI その他

1 法人運営組織及び事業活動の状況に関する立入検査

- ・ 検査日時 平成 25 年 12 月 25 日
- ・ 場 所 いきいきプラザ島根 5 階会議室
- ・ 検査を行った者 島根県総務部総務課職員 4 名
- ・ 検査に立ち会った役職員 常務理事、事務局長、主幹
- ・ 指摘事項（口頭）

「代表理事及び業務執行理事は理事会において、年度内に 2 回以上の業務報告が義務づけられているが、年 1 回にとどまっている。必ず 2 回以上行うこと。」